

2022(令和4)年度 仏教青年連盟活動方針・事業計画

1. スローガン つなぐ・つながる・つなげる
2. 活動方針 さまざまな悩みを持つ青年が、仏教青年会活動を通して親鸞聖人のみ教えを学び、それぞれが輝いていけるよう仲間づくりを行う。
3. 重点目標
 - (1)「子ども・若者ご縁づくり」に積極的に取り組む。
 - (2)各教化団体との交流・連携を積極的に行い、関係を深める。
 - (3)ブロック行事の充実・発展を図る。
 - (4)御同朋の社会をめざす運動(実践運動)に積極的に取り組む。
 - (5)2023(令和5)年4月開催の親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年慶讃法要記念「全国真宗青年の集い本山大会」に向けて準備を進める。
4. 事業計画 活動方針に基づき、重点目標達成のために下記の事業計画を推進する。
 - I. 連盟所掌事項
 - (1) ご親教「念仏者の生き方」「私たちのちかい」「浄土真宗のみ教え」の意を体し、青年教化活動を推進する。
 - (2)「子ども・若者ご縁づくり」の理念をうけ、ご縁を「つくり」、「つなぎ」、「深める」ことにより会員を増やす。
 - (3) 少年連盟・仏教婦人会総連盟・仏教壮年会連盟・宗門関係学校と連携し、会員を増やす。
 - (4) ブロック連絡協議会・研修会等に助成する。
 - (5) 機関紙『まこと』・ホームページ等を活用し、仏教青年会活動について広く社会や寺院に発信する。
 - (6) 教材の作成・普及に取り組む。
 - (7) 青年教化指導員の研修を行う。
 - (8) 各教区の行事に助成する。
 - (9) ダーナ活動や災害復興支援に積極的に取り組むとともに、災害に対する意識啓発を行う。
 - (10) 教区・組・寺院での仏青開設を勧め、支援を行う。
 - (11) 2023(令和5)年開催の親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年慶讃法要記念「全国真宗青年の集い」に向け準備を進める。
 - (12) 親鸞聖人のご一生に学ぶ。
 - II. 各委員会所掌事項
 - (1) 行事研修委員会(各種行事・研修会の企画・実施)
 - (2) 広報教材委員会(機関紙『まこと』の編集と教材・グッズの企画)

Ⅲ. その他

- (1) 本山成人式への参加を奨励する。
- (2) 仏前結婚式を奨励する。

5. 連盟における行事【予定】

- ・ 第7回青年教化指導員研修会 2022(令和4)年8月または9月
- ・ 中央委員会 2023(令和5)年2月 伝道本部
- ・ 他団体の大会、研修会に参加する

以 上